情報ライフ ワチュバ屋

発行所　長崎県立佐世保特別支援学校
わかくす部門　中学部
ワチュバ屋編集部
連絡先４７－８７５５

平成 30 年
10 月 29 日　第 19 号

地震・津波　避難訓練を実施

24日（水）、全校による避難訓練が実施された。今回は、地震と津波を想定した訓練だ。

わかくす中学部では、先日、総合的な学習の時間において、学校近隣の相浦川が氾濫した際の水位や避難所などについて学習している。自然災害などの脅威に対して、どのように対処すればよいのか、今回の訓練では、そうした対処の仕方についてもより実践的な学習ができた。

校内緊急放送で、緊張感を演出

地震や津波はいつなんどきでも起こりうる。このことを想定し、当日は本番同様の訓練を実施した。

「地震だ！机の下に隠れろ！」の教師の声に緊張感が走る。

避難場所の指示を聞いて移動！

避難をする際に大切なことは、「安全な場所に逃げる」ことだ。生徒たちは校内放送で、「運動場に避難」の指示を聞き、スロープを使って避難した。

消防隊員さんとのほのぼの交流も。

ドキドキした訓練の後は、消防車への試乗や隊員さんのヘルメット試着など、普段できないことを体験できた。

消防用ホースを持たせてもらいました。重い！

消防車にも乗りました！

隊員さんのヘルメットをかぶらせてもらいました。

合唱コンクールを鑑賞！

24日（水）、居住地校交流の一環で、2年生生徒が、中里中学校の合唱コンクールを鑑賞した。当日は「大切なもの」など計４曲を聞くことができた。

体育館の音響効果もあり、迫力ある歌声にびっくり。思わずたち上がり、体を動かしていた。また、同級生たちからも「ひさしぶり」と声をかけられ、にっこり微笑んでいた。